

タッチディスプレイ 形名 LL-S201A

## セットアップマニュアル

**HDMI™**  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE**MHL™**  
Mobile High-Definition Link

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

このセットアップマニュアルをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

● このセットアップマニュアルは、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保管してください。  
付属の CD-ROM の Manual フォルダ内の取扱説明書もお読みください。(ご覧いただくためには、Adobe Reader が必要です。)

付属の AC アダプターおよび電源コードは当該製品専用です。他の機器に使用しないでください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- ※ この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- ※ この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- ※ クラス B 情報技術装置の技術基準に適合させるために、この製品の下記の端子に接続するケーブルは、シールドされたものを使用してください。

HDMI 入力端子、DisplayPort 入力端子



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

工場出荷時は、音量が 0 に設定されています。

## 付属品を確認する

万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

- 本体：1 台  AC アダプター (ケーブル長 約 1.8m)：1 個  電源コード (約 1.8m)：1 本
- タッチペン：1 本  スタンド (フロント、バック、下カバー、固定用ネジ [2 本])：1 台
- USB ケーブル (USB-microUSB Type B、約 2 m)：1 本  CD-ROM (ユーティリティディスク)：1 枚
- セットアップマニュアル (本書)：1 部  保証書：1 部

※ CD-ROM 内のユーティリティの著作権は、シャープ (株) が保有しています。許可なく複製しないでください。

※ 梱包箱は、輸送などに備えて保管しておいてください。

## 安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。  
その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を「警告」「注意」に区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号の意味 (図記号の一例です。)



記号は、気をつける必要があることを表しています。



記号は、してはいけないことを表しています。



記号は、しなければならないことを表しています。

## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



電源コードを傷つけない。引っ張らない。無理に曲げない。本機や重いものの下敷きしない。加熱しない。加工しない。また、熱器具に近づけない。  
電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。



電源は、AC100V(50/60Hz)のコンセントを使用する。  
指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因となります。



雷が鳴り始めたら、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
火災や感電の原因となります。



発熱したり、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常が起きたら、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



機器を落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



電源プラグの刃や刃の付近に、ほこりや金属物が付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除く。  
そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



クリップやピンなどの異物を機械の中に入れない。  
火災や感電の原因となります。



風通しの悪い場所、ほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気の当たる場所で使用しない。  
腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境で使用しない。  
火災の原因となります。



本機の裏ぶたを外さない。改造しない。  
内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因となります。内部の点検、修理はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。  
感電の原因となります。



本機に水がかかるような場所に設置しない。ぬらさない。  
火災や感電の原因となります。  
本機の近くに花びんなど、水の入った容器を置かないでください。  
風呂やシャワー室では使用しないでください。  
エアコン等水を排出する機器にも注意してください。



航空機、原子力設備、生命維持にかかわる医療機器などの高度な信頼性を必要とする設備への組み込みや制御などを目的とした使用はできません。

## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。



ACアダプターおよび電源コードは、必ず付属のものを使用する。  
付属以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。



ACアダプターの取り扱いにあたっては、次のことを守る。  
取り扱いを誤ると、火災や感電、けがの原因となることがあります。  
・落下させたり、衝撃を与えないでください。  
・絶対に分解しないでください。内部には高圧部分があり、触ると危険です。  
・ACアダプターは屋内専用です。屋外では使用しないでください。  
・付属のACアダプターは他の機器に使用しないでください。



電源プラグをコンセントから容易に抜き差しできる状態で使用する。



電源コードは、タコ足配線しない。  
タコ足配線をする、過熱により火災の原因となることがあります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。  
差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となります。



火災や感電を防ぐために、次のことを守る。  
・電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。  
・お手入れのときや、夜間、休業日などで長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
・電源プラグや電源コードが熱いとき、またコンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついているときは、使用をやめてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温になる場所で使用しない。  
発熱や発火の原因となることがあります。



ぐらつく台の上や、不安定な場所に置かない。強い衝撃や振動を与えない。  
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



うつ伏せ、逆さまにして使用しない。  
熱がこもり、発熱や発火・故障の原因となることがあります。



上にものを置いたり、上に乗ったりしない。  
倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。



風通しの悪いところに置いたり、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけたりしない。  
通風を妨げると内部に熱がこもり、故障や発熱、発火の原因となることがあります。



画面を強く押ししたり、衝撃を与えたりしない。  
画面に力が加わると、破損や故障、けがの原因となることがあります。



画面を先のとがった物で押さない。  
破損や故障、けがの原因となることがあります。



硬いものでこすったり、たたいたりしない。  
破損してけがの原因となることがあります。



移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプターや接続されているケーブルを外す。  
コードやケーブルが引っ掛かり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。  
ACアダプターや電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。



本機やACアダプターの温度が高くなる部分に長時間触れない。  
低温やけどの原因となることがあります。

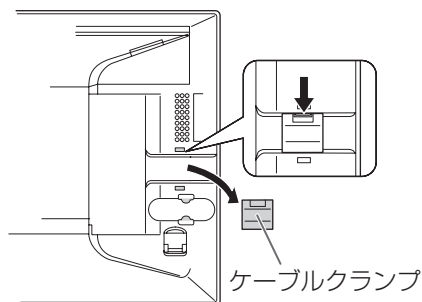


健康のために、次のことを守る。  
・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分から15分の休憩を取り、目を休ませてください。  
・明暗の差が大きい所では使用しないでください。  
・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。

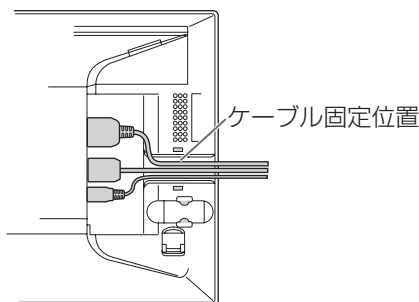
# ケーブル処理のしかた

HDMI ケーブル、DisplayPort ケーブル、USB ケーブルは、ケーブルクランプで固定します。

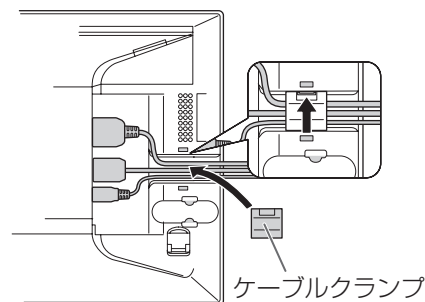
1. ケーブルクランプを取り外す。



2. ケーブルをケーブル固定位置に通す。



3. 上からケーブルクランプをはめ込む。



## ！ご注意

- ケーブル接続時は、安定した水平な机などの上に、柔らかい布などを敷いて、本機の表示部を下向きにして静かに置いて作業を行ってください。

# 機器の接続

## ！ご注意

- 接続ケーブルの取り付け／取り外しは、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。接続する機器の説明書も併せてご覧ください。
- ケーブルを無理に曲げたり、ケーブルに力が加わらないようにしてください。断線などの故障の原因となります。
- ケーブル接続時は、安定した水平な机などの上に、柔らかい布などを敷いて、本機の表示部を下向きにして静かに置いて作業を行ってください。
- 端子が破損・変形したケーブルは使わないでください。無理に接続すると故障の原因となる場合があります。

## ご参考

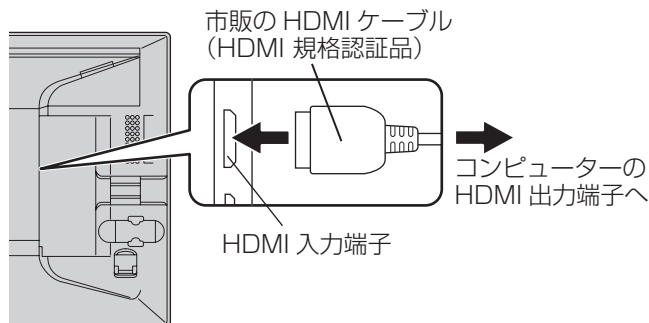
- 接続するコンピューター（ビデオカード）によっては、正しく表示されないことがあります。

## コンピューターとの接続

本機とコンピューターを接続ケーブルで接続します。

### ■映像・音声の入力

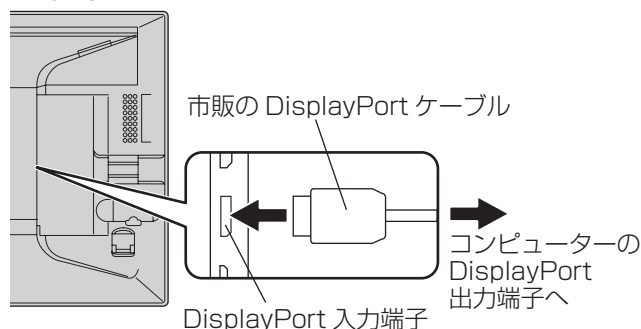
#### HDMI 入力端子



コネクタの向きを確かめ、水平に奥まで差し込みます。

- 本機の HDMI 入力端子に、市販の MHL ケーブルでスマートフォンなどの MHL 対応製品を接続することができます。本製品は、MHL 1 をサポートしています。

#### DisplayPort 入力端子



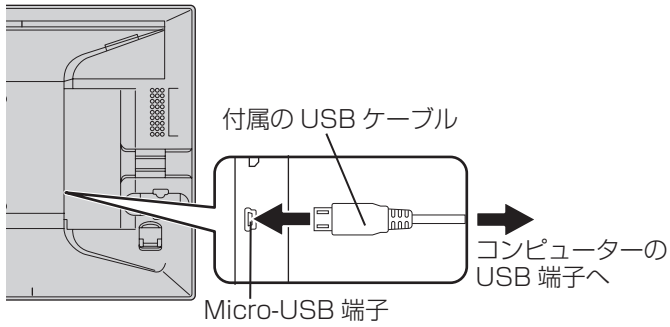
コネクタの向きを確かめ、水平に奥まで差し込みます。

## ご参考

- 接続するケーブルの長さや周囲の環境などにより、画質が劣化することがあります。
- 信号入力がある方の端子の映像を表示します。この状態で、もう一方の端子から信号を入力しても、表示は切り替わりません。切り替えは、メニュー画面の「入力切替」で行います。
- 両方の端子からの入力信号がある状態でタッチディスプレイの電源を入れると、DisplayPort 入力端子からの映像を表示します。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- DisplayPort は Video Electronics Standards Association の登録商標です。
- MHL、MHL ロゴ、および Mobile High-Definition Link は、米国およびその他の国における MHL, LLC の商標または登録商標です。

## ■タッチパネルの使用

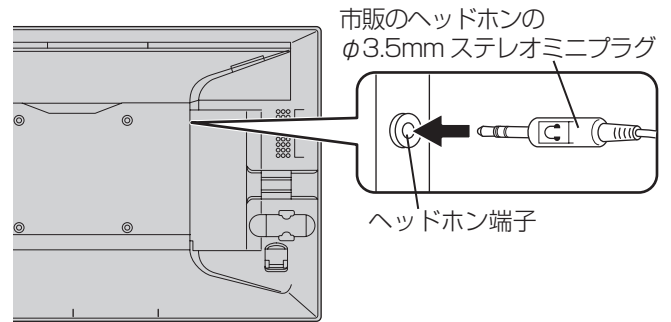
タッチパネルを使用する場合は、付属の USB ケーブルを使ってコンピューターの USB 端子に接続します。



コネクタの向きを確かめ、水平に奥まで差し込みます。

## ヘッドホン（市販）の接続

ステレオミニプラグ (φ 3.5mm) の付いたヘッドホン (市販) を接続することができます。



### ご参考

- ヘッドホンを接続すると、本機のスピーカーからは音が聞こえなくなります。
- メニュー画面の「音量」で音量が調整できます。
- 工場出荷時は、音量が 0 に設定されています。

## 電源の接続

### ！ご注意

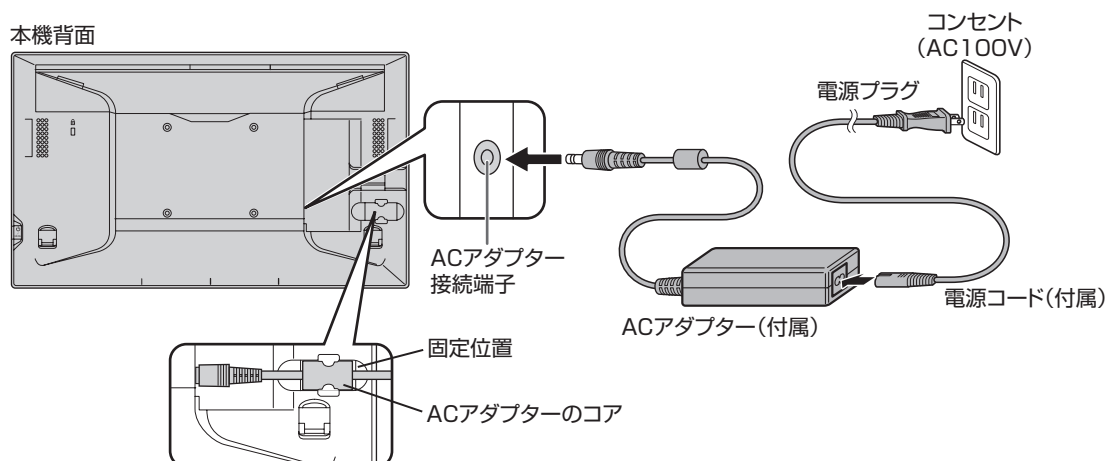
- AC アダプターおよび電源コードは必ず付属のものを使用してください。



電源は、AC100V(50/60Hz)のコンセントを使用する。

**警告** 指定以外の電源を使用すると、火災の原因となることがあります。

1. 付属の AC アダプターと電源コードを使って、本機とコンセントをつなぐ。



2. AC アダプターのコアを、固定位置にはめ込む。

# 設置する

本機には、3つの設置方法があります。

## スタンディングスタイル

本機を付属のスタンドに置きます。

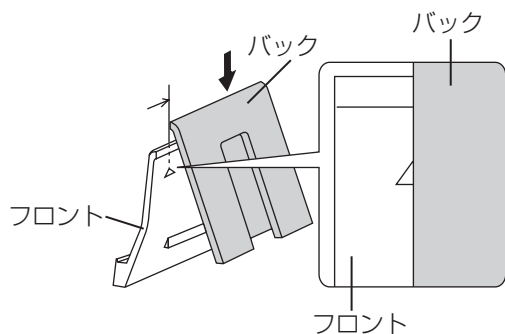
### ！ご注意

- ・スタンドは本体の横長設置用です。縦長には設置できません。

### ■スタンドの組み立て

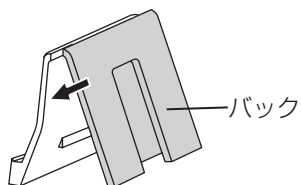
#### 1. フロントにバックを挿入する。

フロントのマーク（△）とバックの端を合わせて、上から挿入します。



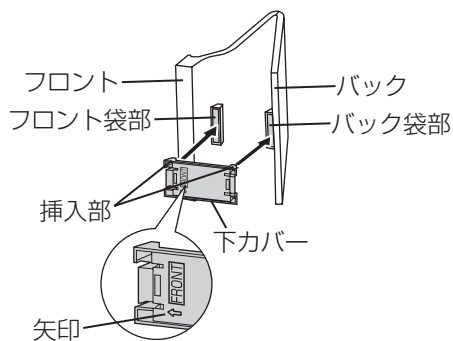
#### 2. バックを横にスライドさせる。

「カチッ」と音がするまでスライドさせます。



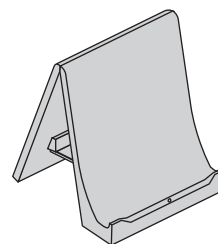
#### 3. 下カバーを取り付ける。

下カバーの矢印をフロント側に合わせて、挿入部をフロント袋部とバック袋部に「カチッ」と音がするまで押し込みます。



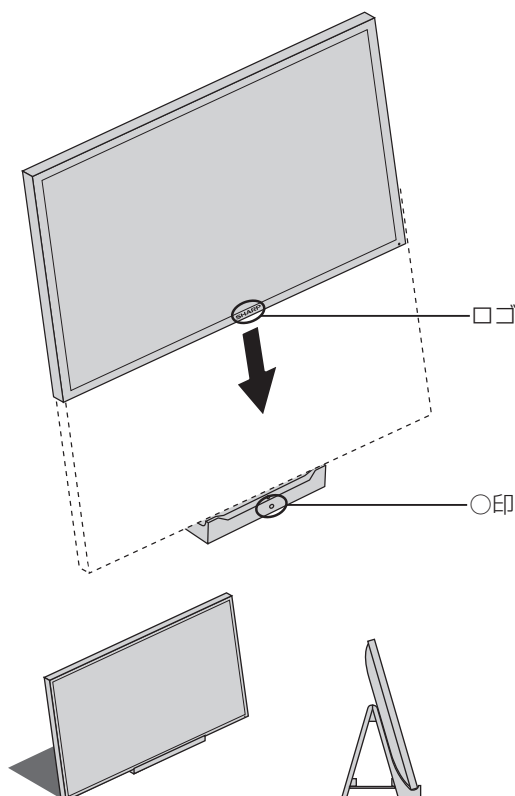
### ■スタンドへの設置

#### 1. スタンドを置く。



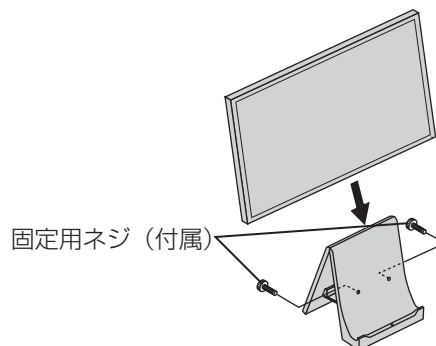
#### 2. 本機をスタンドにセットする。

本機のロゴの中央にスタンドの○印が合うようにセットしてください。



### ご参考

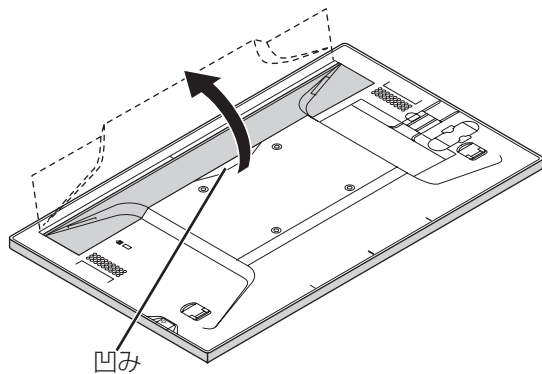
- ・スタンドと本機をネジで固定することができます。



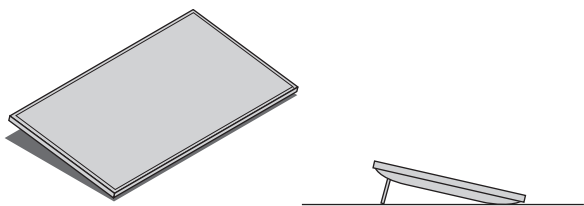
## ペンライティングスタイル

本機を水平なテーブルなどの上に傾けて置きます。

1. 本機裏側のフラップの凹み部分を持って上に引き上げる。



2. 本機を設置場所に置く。



### !ご注意

- 本機に上から強い力を加えないでください。フラップが破損する場合があります。

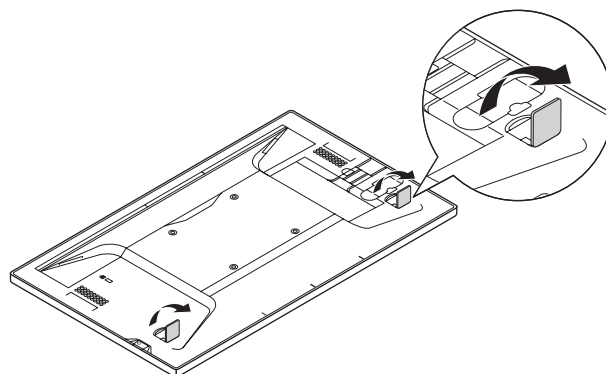
## ホリゾンタル（水平）スタイル

本機を水平なテーブルなどの上に水平に置きます。

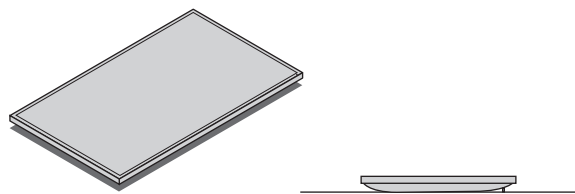
### !ご注意

- ホリゾンタルスタイルでご使用の際は、ホリゾンタルスタイル用ツメを立ててご使用ください。

1. 本機裏側のツメを2か所上に起こす。



2. 本機を設置場所に置く。



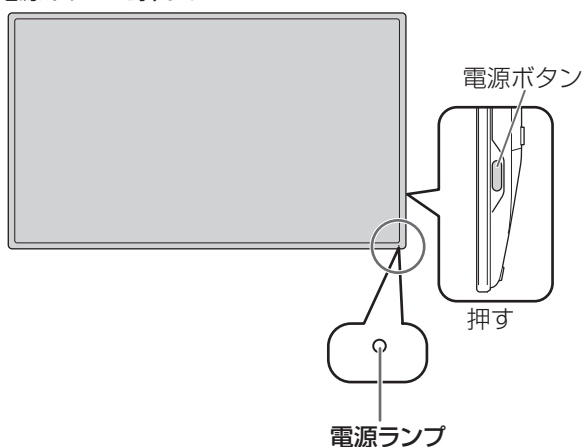
### !ご注意

- 本機に上から強い力を加えないでください。ツメが破損する場合があります。

## 電源の入／切

### 電源を入れる

1. 電源ボタンを押す。



本機の電源ランプが点灯します。

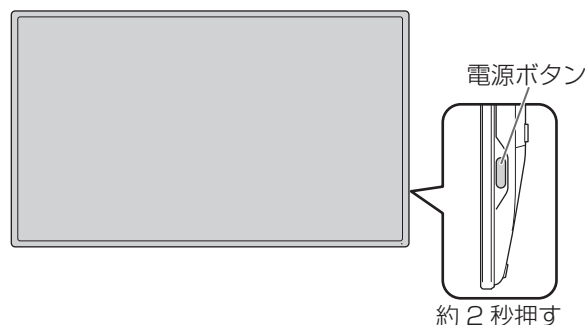
2. コンピューターの電源を入れる。

画面が表示されます。

電源ランプの状態	本機の状態
緑色点灯	信号入力あり
オレンジ色点灯	信号入力なし

### 電源を切る

1. コンピューターの電源を切る。
2. 電源ボタンを約2秒押す。



本機の電源ランプが消灯します。

### !ご注意

- 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

# お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れなどのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、ご購入の販売店、または下記窓口にお問い合わせください。  
※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。



<シャープサポートページ>  
<http://www.sharp.co.jp/lcd-display/corporate/support/>



**使いかたのご相談など** 使いかたや接続されているシステムに関するご相談は、ご購入の販売店・営業担当にお問い合わせください。

なお、製品に関するご質問（仕様など）は、下記でもお受けいたします。

シャープ株式会社

国内営業本部 ビジネスソリューションシステム営業部	<b>0120-571002</b> フリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は、 電話： <b>03-5446-8153</b>	〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館
ビジネスソリューション事業推進本部	<b>0743-55-6373</b>	〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

**受付時間**

月曜～金曜  
9:00～17:00  
(土曜・日曜・祝日など  
弊社休日では休ませて  
いただきます。)



**修理のご相談など**

【修理ご相談窓口】(沖縄地区を除く)

シャープドキュメントシステム株式会社

**0570-00-5008** (：全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。)  
(：携帯電話からもご利用いただけます。)

**受付時間** 月曜～土曜：9:00～17:40 (日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

■PHS・IP電話をご利用の方は…  
06-6794-9676

■沖縄地区の方は…  
沖縄シャープ電機株式会社 098-861-0866  
(月曜～金曜：9:00～17:30)  
(土曜・日曜、祝日など弊社休日は休ませていただきます。)



持込修理や部品購入のご相談は、下記窓口でも承っております。

- |   |  |   |  |                           |                                 |   |   |   |  |   |  |  |  |  |  |  |  |   |   |   |  |  |   |  |  |  |  |   |  |  |  |   |   |   |   |   |   |  |
|---|--|---|--|---------------------------|---------------------------------|---|---|---|--|---|--|--|--|--|--|--|--|---|---|---|--|--|---|--|--|--|--|---|--|--|--|---|---|---|---|---|---|--|
| 北海道 札幌技術センター (011)641-0751<br>〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17<br>函館出張所 (0138)52-5190<br>〒040-0001 函館市五稜郭町31-17<br>旭川技術センター (0166)22-8284<br>〒070-0031 旭川市一条通4-左10 | 青森 青森出張所 (017)738-7778<br>〒030-0121 青森市妙見3-3-4 | 岩手 岩手技術センター (019)638-6085<br>〒020-0891 紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1 | 秋田 秋田出張所 (018)865-1258<br>〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-56 | 宮城・仙台技術センター (022)288-9161 | 山形 仙台市若林区卸町東3-1-27<br>〒984-0002 | 福島 福島技術センター (024)959-1421<br>〒963-0547 郡山市喜久田町卸3-27-2 | 新潟 新潟技術センター (025)284-6023<br>〒950-0965 新潟市中央区新光町9番2<br>長岡出張所 (0258)23-1850<br>〒940-1104 長岡市根田屋町字崩2600 | 栃木 宇都宮技術センター (028)634-0256<br>〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41 | 群馬 前橋技術センター (027)252-7311<br>〒371-0855 前橋市問屋町1-3-7 | 茨城 水戸技術センター (029)243-0909<br>〒310-0851 水戸市千波町1963 | 東京 東京フィールドサポートセンター<br>ビジネスシステム技術部<br>(東京第1技術センター) (03)6404-4123<br>〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23 | 山梨 (西東京担当) (042)548-1931<br>〒190-0023 東京都立川市柴崎町6-10-17 | 埼玉 (埼玉担当) (048)666-7148<br>〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-107-2 | 千葉 (千葉担当) (043)299-8855<br>〒261-8520 千葉市美浜区中瀬1-9-2 | 神奈川 横浜技術センター (045)753-9540<br>〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23 | 長野 松本技術センター (0263)85-4118<br>〒399-0031 松本市芳川小尾84-1<br>長野出張所 (026)293-6360<br>〒388-8014 長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1 | 石川 金沢技術センター (076)249-9033<br>〒921-8801 石川県野々市町御経塚4-103 | 富山 富山出張所 (076)451-3933<br>〒930-0997 富山市新庄北町5-63 | 福井 福井出張所 (0776)53-6050<br>〒918-8206 福井市北四ツ居町625 | 静岡 静岡技術センター (054)344-5621<br>〒424-0067 静岡市清水区島坂1170-1<br>沼津出張所 (055)924-1028<br>〒410-0062 沼津市宮前町11-4<br>浜松出張所 (053)423-1660<br>〒435-0051 浜松市東区市野町2565-1 | 愛知・名古屋第1技術センター (052)332-2758<br>岐阜 岐阜出張所 (053)54-1830<br>〒440-0086 豊橋市下地町橋口17-1<br>岡崎出張所 (0564)33-7178<br>〒444-0904 岡崎市西大友町字穴六90-1 | 三重 三重技術センター (059)231-1573<br>〒514-0131 津市あかつか4-6-4 | 奈良 奈良技術センター (0743)53-2023<br>〒639-1103 大和郡山市美濃庄町492 | 京都・京都技術センター (075)681-9551<br>滋賀 滋賀出張所 (061)8102 京都市南区上鳥羽菅田町48<br>大阪 大阪フィールドサポートセンター (06)6794-9671<br>〒547-8510 大阪府平野区加美南3-7-19<br>堺技術センター (072)221-0451<br>〒590-0048 堺市堺区一条通16-8 | 和歌山 和歌山出張所 (073)445-6298<br>〒641-0031 和歌山市西小二里2-4-91 | 兵庫 神戸技術センター (078)795-6336<br>〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台3-15-2 | 島根・松江技術センター (0852)21-6110<br>鳥取 鳥取出張所 (085)21-6110<br>岡山 岡山技術センター (086)292-5830<br>〒701-0301 都窪郡早島町大字矢尾828 | 広島 広島技術センター (084)952-0736<br>〒720-0837 福山市瀬戸町地頭分5-5<br>広島出張所 (082)874-6100<br>〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4 | 山口 山口出張所 (083)972-4525<br>〒754-0024 山口市小郡若草町4-1-12 | 香川・高松技術センター (087)823-4980<br>徳島 徳島出張所 (087)823-4980<br>高知 高知技術センター (088)883-7039<br>〒781-8104 高知市高須1-14-43 | 愛媛 松山技術センター (089)973-0121<br>〒791-8036 松山市高岡町178-1 | 福岡 福岡技術センター (092)572-2617<br>佐賀 佐賀出張所 (0942)45-4551<br>〒839-0812 久留米市山川安居野3-12-47 | 北九州技術センター (093)592-6510<br>〒803-0814 北九州市小倉北区大手町6-1-2 | 大分 大分出張所 (097)552-2164<br>〒870-0913 大分市松原町3-5-3 | 長崎 長崎技術センター (095)753-3858<br>〒856-0817 大村市古賀島町613-3 | 熊本 熊本技術センター (096)237-5353<br>〒861-3107 上益城郡嘉島町上仲間227-78 | 鹿児島 鹿児島技術センター (099)259-0628<br>〒890-0064 鹿児島市鴨池新町12-1 | 宮崎 宮崎出張所 (0985)28-8371<br>〒880-0851 宮崎市港東1-3-2 |
|---|--|---|--|---------------------------|---------------------------------|---|---|---|--|---|--|--|--|--|--|--|--|---|---|---|--|--|---|--|--|--|--|---|--|--|--|---|---|---|---|---|---|--|

沖縄シャープ電機株式会社 <受付時間>月曜～金曜：9:00～17:30 (土曜・日曜、祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

沖縄 沖縄シャープ電機(株) (098)861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1

※所在地・電話番号・受付時間などは変わることがあります。(2012.10)

# アフターサービスについて

## ■ 製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

保証期間はご購入の日から1年間です（ただし、光源のLEDバックライトやタッチペンは消耗品ですので、保証の対象になりません）。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

## ■ 有寿命部品について

本機の通常の使用において、製品の使用環境（温湿度など）や使用頻度、経過時間等により、劣化／磨耗が進行し、寿命が著しく短くなる可能性のある部品があります。これを「有寿命部品」と呼びます。

本機には、下記の有寿命部品が含まれています。

ご使用状態によっては早期に部品交換（有料）が必要となる場合があります。

### 有寿命部品

バックライト

※ LEDバックライトモジュールの交換になります

タッチペン

## ■ 修理を依頼されるときは

先に「故障かな？と思ったら」（取扱説明書）をお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、電源コードをコンセントから抜き、ご購入の販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にてこの製品を「お持ち込み」のうえ、修理をお申し付けください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

### 保証期間中

保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

アフターサービスについてわからないことは、ご購入の販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

## 主な仕様

形名	LL-S201A
電源	AC100V、50/60Hz（専用 AC アダプター使用時）
使用温度条件	0～35℃
使用湿度条件	20～80%（結露なきこと）
消費電力	35W
外形寸法（突起部除く）	幅約 463.8mm × 奥行約 25.2mm × 高さ約 274.8mm
質量	約 2.3kg（スタンド含まず） 約 2.9kg（スタンド取り付け時）

## シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号  
ビジネスソリューション事業推進本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地



J-Moss (JIS C 0950) で定められた特定化学物質の含有情報  
[http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/data\\_list/greenseal/jmoss/](http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/data_list/greenseal/jmoss/)

●住所などは変わることがあります。(2012.12)

Printed in China